DART FIELDBUS
本質安全防爆をもっとシンプルにしました！

DART'オン'にすれば、スパークは発生しません！

DARTフィールドバスは、従来のわずかな電気エネルギーで成り立ってきた本質安全防爆の概念をつきやぶり、フィールドバス上に「ハイパワーで本質安全防爆を構築する」革新的な技術です。FISCOで培った技術を基に、DART-Dynamic Arc Recognition and Termination－が生まれました。DART導入はシンプルな方法で容易に実現可能で、従来の本安機器もそのまま使用できます。DARTフィールドバスは、防爆のスペシャリストであるPepperl+Fuchsがご提案する新しい本質安全防爆テクノロジーです。－DARTフィールドバスは、すなわち「スパークからの決別！」です。

計測展2012 OSAKA出展
2012年10月31日（水）～11月2日（金）
グランキューブ大阪　ブースNO.30
ブース内にて
防爆ミニセミナーを毎日開催！

詳細は、以下のWebサイトでご確認下さい。
http://www.pepperl-fuchs.co.jp

PEPPERL+FUCHS
PROTECTING YOUR PROCESS

株式会社　ピーアンドエフ
〒226-0006 横浜市緑区白山1-18-2
ジャーマンインダストリーパーク303
TEL:045-939-7802 FAX:045-939-7804
E-mail:pa-info@jp.pepperl-fuchs.com

そのイノーベーションは計測技術へ。
いつの時代も「つなげる」願いは変わらない。

明治時代に世界初の実用無線電話を製造したアンリツ。現在は、計測技術を通して、スマートフォンやLTEの普及を支えています。時代は変わっても、つなげる願いは変わらない。アンリツはこれからもモバイルブロードバンドの新たな可能性をカタチにします。

Anritsu
アンリツ株式会社
本社／〒243-8555　神奈川県厚木市恩名5-1-1
http://www.anritsu.com

京西テクノス

京西テクノスは計測器をはじめとする電子機器、医療機器、情報通信機器の修理、再設計、保守など多様なサービスを提供している。特に計測器業界ではアンリツや横河電機、アジレント・テクノロジーといった内外大手企業から修理や校正サービスを受託し、豊富な取引実績がある。

会場では内外のあらゆるメーカーに対応できるマルチベンダー環境下の総合サービス「トータルマルチベンダーサービス」はもちろん、メーカーがサポートを打ち切った古い機器を修理する「KLES（クレス）」などオンリーワン・サービスの数々を紹介する。

また、同社が独自開発した基板搭載部品良否判定ツールとして、非通電式の「アタッカーI」、通電式の「シグナーI」を展示、技術開発力の高さもアピールする。

堀場製作所

HORIBAグループでは幅広い分野の分析・計測ニーズに応えるため、多彩なラインアップをそろえた。安全・安心をキーワードに水循環の保全（水源－上水－排水）、安全制御のためのプロセス計測、生活の安心（放射線、有害元素）、企業安全（運転管理）まで、最新のHORIBA計測機器を展示。

またエネルギー（発電、バイオマス、コジェネレーション、燃料電池）をテーマに化石燃料の効率化－品質維持、代替エネルギーの実用化などについても展示紹介する。

テクニカルセミナーではさまざまな切り口でユーザーのニーズに応えるため、新製品情報から活用方法、メンテナンス、規制動向まで10テーマを用意。これらを通じ、「顧客の計測パートナー」を目指してゆく。

横河電機 横河メータ&インスツルメンツ

YOKOGAWAは「Vigilant Plant－理想の工場」をコンセプトに、操業の課題特定、解決、効果向上に寄与するソリューションやプラント設備の保守、インフラ構築に貢献する製品の開発に取り組んでいる。

今回は横河電機と横河メータ&インスツルメンツが共同で「省エネルギー」「最適操業」「フィールド」「新技術」「メジャメント」の五つのゾーンに分け、顧客の課題や将来に向けた構想に応えるソリューションや製品の展示を行う。

また、テクニカルセミナーでは最新の統合生産制御システムCENTUMと新たなサービス紹介やセキュリティー課題への取り組み、拡張現実のプラント適用、省エネ製品開発における測定課題への取り組みなど、最新の話題に関する6テーマの講演を行う。

光沢のある
金属表面の
温度計測

計測展2012 OSAKA
11/1(木) 14:30～14:50
テクニカルセミナーにて
詳しくご紹介します！

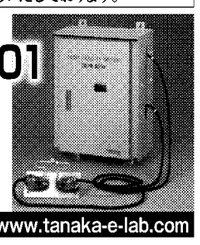
Shinko 神港テクノス株式会社
http://www.shinko-technos.co.jp　E-mail: sales@shinko-technos.co.jp
本社 〒562-0035 大阪府箕面市船場東2-5-1　☎(072)727-4571 FAX(072)727-2993
大阪営業所 ☎(072)727-3991　東京営業所 ☎(048)223-7121　名古屋営業所 ☎(052)331-1106

tanaka
ELECTRIC LABORATORY

作業環境管理用
連続環境粉塵モニター EDM-2010
◎ 光散乱方式で連続測定
◎ エアーパージ機構内蔵でメンテナンスフリー
◎ 自動スパン校正
◎ インバータ制御盤との組み合わせで集塵機の省エネ実現

計測展2012 OSAKA booth 35　国際粉体工業展東京2012 booth R03
グランキューブ大阪 10月31日～11月2日　東京ビッグサイト 11月28日～30日
上記展示会に出展いたします。ブースでお待ちいたしております。

ノンサンプリング光散乱方式
ダスト濃度計 DDM-2001
◎ 検出器は1か所設置
◎ 同期検波により外光影響なし
◎ 高温・高圧下でも測定可能
◎ 消耗品には汎用品を使用しており
　低ランニングコスト



株式会社 田中電氣研究所　http://www.tanaka-e-lab.com
本　社　〒156-0052 東京都世田谷区経堂3丁目30番10号
電話 03-3425-2381㈹　FAX 03-3425-2373
鳥山工場　〒321-0625 栃木県那須烏山市宮原32番地1号
電話 028-784-1100　FAX 028-784-1102
MOODY INTERNATIONAL　UKAS QUALITY MANAGEMENT 014

計測展2012 OSAKA　有力企業の製品・技術　<順不同>

アズビル

アズビルは「現場に密着し、お客さまとともにこの厳しい環境に立ち向かおう！」を合言葉に、製造現場が抱える課題への各種ソリューションを出展。地震発生時の装置緊急停止やサイバーセキュリティーなどの事業継続計画（BCP）対策や燃焼制御といった安全・安心ソリューションを提案。また、工場からビルまで、現場省エネから企業全体のエネルギー管理まで、azbilグループが提供する省エネソリューションを紹介。

一方、テクニカルセミナーは31日に「アズビル京都におけるエネルギーの見える化と省エネ事例」、11月1日に「製造現場におけるBCP」「操業改善ソリューション」、2日に「制御システムサイバーセキュリティとBCP」「Alarm Management導入事例」の5テーマを実施する。

アンリツ

アンリツは情報通信ネットワークが社会インフラとして利活用されている中、マイクロ波の周波数帯域まで対応した信号解析器や次世代無線通信システムの開発をサポートするベクトル信号発生器を出展する。

また、通信インフラの分野においては無線通信基地局や光ファイバーの建設・保守用計測器を展示する。小型・軽量・バッテリー動作のハンドヘルドモデルで、フィールドでの測定を効率よく行うことができる。

アンリツブースではこれら通信用計測器の展示に加え、上下水道やプラント設備向けの遠隔監視制御装置、歪みや温度、振動などの計測に最適な光センシング機器など、さまざまな分野で安全・安心で快適な社会の実現を支えるソリューションも紹介する。

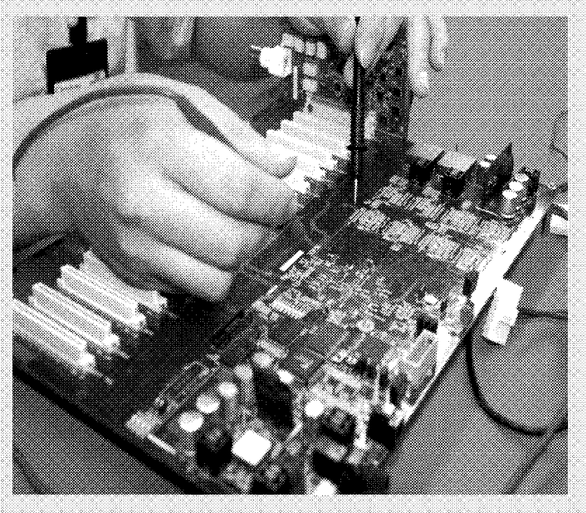
神港テクノス

神港テクノスは新製品と計測・制御機器のラインアップを出品する。新製品の「赤外線温度センサ RD－600」の最大の特徴は光沢のある金属表面やガラス越しの温度計測が可能なこと。さらにアンプ部では放射率やスケーリングなどの各種設定ができる。

同じく新製品の「タッチパネルプログラムコントローラ」は、タッチパネルと温度調節モジュールを使用したプログラムコントローラ。タッチパネルの採用により、従来のパネルマウント型に比べ、操作性と視認性が大幅に向上した。

付属のUSBメモリーに記録データ（CSV）を保存できるロギング機能や日本語・英語・中国語・韓国語から選択可能な4カ国語対応、25ミリ秒の高速入力サンプリングなど機能が充実している。

京西テクノスはトータルサービスカンパニーです。



あらゆるメーカーのあらゆる製品を
サービス・サポートしています。

基板・装置修理
基板・装置再設計
サービス業務受託

京西テクノス株式会社
本社：東京都多摩市愛宕4-25-2　電話：042-303-0888(代表)

KYOSAI　http://www.kyosaitec.co.jp
当社ホームページでは様々な修理・再設計案件をご紹介をしています。是非ご覧ください。

計測展2012 OSAKA Booth No.9

修理・再設計実績
・原子力発電所／分析装置
・アミューズメントパーク／安全装置
・印刷メーカー／アルミ蒸着装置
・医療機器メーカー／ディスコン対応
・自動車部品メーカー　／DCモーター制御基板
※国内外問わず対応致します。

azbil
人を中心としたオートメーション

azbilは、「人を中心としたオートメーション」で、
「安心・快適・達成感」を実現し、
地球環境に貢献する 株式会社 山武 の新しい社名です。
オートメーション（計測と制御）の技術をもとに、
建物、工場やプラント、ライフラインや家庭などの
生活に密着した市場において
お客さまへの提供価値の一層の向上を目指し、
日本国内はもとより、グローバル市場でも
積極的に事業展開してまいります。

http://www.azbil.com/jp/
アズビル株式会社
〒100-6419 東京都千代田区丸の内 2-7-3
東京ビル TEL.03-6810-1006

計測展
2012 OSAKA
出展ブース No.1